

# 京都府地誌

『京都府地誌』は、太政官の全国的な地誌編纂事業である『皇国地誌』の編纂にあたって京都府が提出した稿本で、明治14（1881）年～17年にかけて作成されたものです。

村名	土壌条件	水利等条件	適作物等
石寺	赤其質中等以下	不便、時々干ばつ苦しむ	茶、柑子に適
下島	赤其質中等以下	極めて不便、時々干ばつ 患う	茶、柑子が可、稲に不適
撰原	赤其質中等以下	不便、時々干ばつ苦しむ。 日当たり悪く収量少ない	茶、柑子に適
白栖	赤黄其質中等以下	不便	桑、茶が可、稲に不適
別所	赤色で下等	不便、時々干ばつ患う	桑、茶が可、稲に不適
釜塚	赤黒錯雑し其質上等	不便、時々干ばつ患う	桑、茶に宜し、稲に適
南	赤黒質上等	灌漑に便	茶に適、稲に宜し
杉田	土質最も悪い。丹赭色で 肥沃でない	不便、時々干ばつ苦しむ	唯一茶に適す、西部は稲も可
木屋	黒色で其質美なり。赤色 もある。	不便、時々干ばつ患う	茶に宜し、稲麦に適
門前	赤黒錯雑し其質下等	不便、時々干ばつ患う	茶に可、稲に不適
中	土質下等	便なり	茶に適、平坦部で稲に宜し
園	赤黒錯雑し其質中等	不便、干ばつあり	桑、茶に宜し、稲に不適
原山	赤黒交じり質下等	不便、時々干ばつ苦しむ	茶に可、稲に不適
湯船	赤色砂礫交じり、質下等	干ばつ患う	桑、茶が可、黒色部は稲に適